

5 月 6 日：VN 指数は活発なキャッシュフローで小幅に上昇 (VN-Index +0.15%)

- VN 指数は、不動産セクターの好調なパフォーマンスにより上昇して始まった。
- その後は銀行セクターの上昇を受けて徐々に上げ幅を拡大し、多くのセクターで上昇が確認され、キャッシュフローは引き続き活発だった。
- 後場は売り圧力が強まり、相場はもみ合いとなり、小幅続伸で引けた。
- 堅調な上昇を見せたセクターは、保険、日用品・一般消費財、石油ガスなどだった。
- 166 銘柄が上昇、148 銘柄が下落、57 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は 21.4%増の 17.0 兆ドンとなった。

VN30 指数は小幅下落 (VN-30 -0.06%)

- 大型株で構成される VN30 指数は 12 銘柄が上昇、13 銘柄が下落、5 銘柄が変わらずとなった。
- 上昇率上位は BVH (+3.04%)、GAS (+1.88%)、VPB (+1.81%) など。
- 下落率では、BCM (-2.61%)と GVR (-2.21%)が大きかった。

セクター・個別株の動き

- FPT (+1.01%) はナムベト・ソフトウェア・ソリューションズ&サービス JSC (ナビソフト) への投資を発表した。
- ビンパール (VPL) はヴィンググループが 85.5%を所有する会社で、4 月 29 日に HOSE から約 17.9 億株の上場承認を受けた。
- 外国人投資家は 0.2 億ドンのわずかな買い越しを記録した。VRE (0.00%) が最も買い越され、GMD (-2.39%) と VCB (-0.18%) が最も売り越された。

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。